

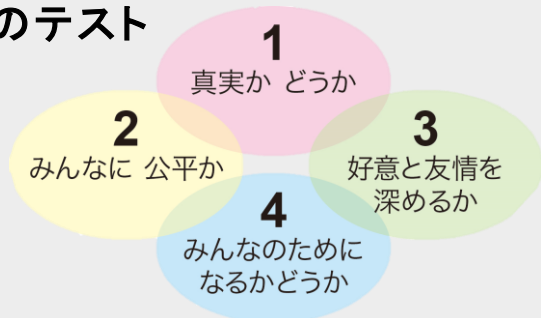
Rotary



HIGASHI-OSAKA EAST R.C.

国際ロータリー 第2660地区 東大阪東ロータリークラブ

4つのテスト



ロータリーの目的

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。



ロータリーソング



奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ
御国に捧げん我等の業
望むは世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永久に栄えよ
我等のロータリー ロータリー

我らの生業

我等の生業 さまざまなれど
集いて図る 心は一つ
求むるところは 平和親睦
力むるところは 向上奉仕
おゝロータリアン 我等の集い

日も風も星も

さわやかな朝だ われらはロータリアン
いつもほほえみ いつも元気で
さあ 出掛けよう
日も風も星も ラララ光るよ

われらがロータリー

「聞こえるかい 熱い心の高鳴りが」
夢を世代に受け継いで
今日も明日もその先も
胸いっぱい友情深め
肩組んで 謳おう
われらがロータリー

町に灯(ともしび)を

出会いの挨拶してごらん
並木さらさら葉から葉へ
人にやさしい町の風
ロータリー ロータリー
廻って 守れ 風車になって
地球がきれいな息をする

それでこそロータリー

どこで会っても やあと言おうよ
見つけた時にゃ おいと呼ぼうよ
遠い時には 手を振り合おうよ
それでこそ ローロー ロータリー

R-O-T-A-R-Y

R-O-T-A-R-Y
That spells Rotary;
R-O-T-A-R-Y is known on land and sea;
From North to South, from East to West;
One profits most who serves the best;
R-O-T-A-R-Y
That spells Rotary.

限りなき道ロータリー

奉仕の理想 胸に秘め
友情花と咲かせつつ
生きよう今日も ニコニコと
一筋の道 ロータリー
限りなき道 ロータリー

Rotary



HIGASHI-OSAKA EAST R.C.

国際ロータリー 第2660地区 東大阪東ロータリークラブ

CLUB WEEKLY No.2850

国際ロータリー会長
ステファニー A. アーチック

会長 戸田 尊文

Rotary
District 2660



未来に向けて原点回帰
～100年続くクラブ作り～



ロータリー親睦活動月間

例会日：2025年6月5日
(令和7年6月5日)

今日の例会

2025年6月5日

- 本日の卓話
「ちょっと待ってその取引、地面師かも」
滝川 晃 君
- 今日の歌「君が代」「四つのテスト」
ピアノ 岩島 佳子 先生

来週の例会

- 6月12日(木)
第4回クラブフォーラム
- 例会後 次年度クラブ協議会

- 例会前 6月度定例理事会
- 例会後 新旧合同理事会



会長の時間

戸田会長

日本では、ロータリーを「奉仕と親睦の団体」と言います。この「奉仕と親睦」という言葉は、もともとの英語“Service and Fellowship”を、誰にでも分かりやすく訳したものです。しかし、この翻訳には本来の意味やニュアンスとのズレがあります(以前、会長の時間に話した“Vocational Service”を「職業奉仕」と訳すことで誤解を招いているのと同様です)。より正確に言えば、ロータリーは「奉仕と親睦」の団体ではなく、「サービスとフェロウシップ」の団体です。この点において、日本のロータリークラブは、英語圏のクラブと比べてロータリーに対する認識にズレがあるように感じます。今月は「親睦活動月間」ですが、英語では“Fellowship Month”であって、“Friendship Month”ではありません。ロータリーにおける親睦とは、「奉仕のための親睦」であり、目的はあくまでも奉仕にあります。(ちなみに、ロータリーの「奉仕」も単なるボランティアという意味ではありません)

Friendship(フレンドシップ)＝感情的なつながり



Fellowship(フェロウシップ)＝価値と目的の共有によるつながり



Service(奉仕)＝実践としての行動

たとえば、「ゴルフで優勝して楽しかった」「飲み会で大笑いして楽しかった」といった体験は、フレンドシップの範疇です。一方で、共通の理念と目的をもった仲間たちが、そうした機会を通じて互いを理解し合い、よりよい奉仕のパートナーとなっていくのが、ロータリーにおけるフェロウシップであり親睦です。ですから単なる親睦ではないということです。その意味においても、先日の石川県への春の家族旅行は、単なるレクリエーションではなく、理念に基づいた素晴らしい親睦活動だったと感じています。本来のロータリー精神を忘れないためにも、「奉仕と親睦」という表現を、「サービスとフェロウシップ」へと改めるべきと考えます。同じく「奉仕の理想」の歌詞も・・・

東大阪東ロータリークラブ

HP: <http://www.higashiosaka-eastrc.jp>

会長: 戸田 尊文
幹事: 山崎 直人
会報資料担当: 石田 肇

創立: 昭和40(1965)年3月4日 例会場: ホテルセイリウ 例会: 毎週木曜日 12:30～
事務局: 〒579-8012 東大阪市上石切町1-11-12 ホテルセイリウ302号室
TEL072-985-0189 FAX072-985-0577 E-mail:higashiohrc@air.ocn.ne.jp

幹事報告

山崎幹事

《これからの予定》

- 【1】 本日例会前、6月度定例理事会、例会後、新旧合同理事会
- 【2】 6/7(土)IM第4組EXPOフェスタ
(大橋G、吉崎地区代表幹事、河村会員、田原会員、戸田会員、西村会員、山崎会員、佐藤会員出席)
- 【3】 6/10(火)たまがわ高等支援学校職場見学
(ミエ産業)(戸田会長、山崎幹事、山村会員、横谷会員、臼井会員出席)
- 【4】 6/12(木)第4回クラブフォーラム、例会後、次年度クラブ協議会

《連絡事項》

- 【1】 本日例会前に6月度定例理事会を開催いたしました。例会後、13:40より4F楓の間にて新旧合同理事会を開催いたします。新旧理事の方はよろしくお願いいたします。
- 【2】 次週6/12(木)の卓話の時間は第4回クラブフォーラムを開催いたします。テーマは「会費と細則変更について」です。多数のご出席よろしくお願いいたします。
- 【3】 6/19(木)の卓話は、古川会員より常楽寺会員に変更になりました。
- 【4】 ミャンマー大地震支援金63,000円を地区に送金いたしました。ご協力有難うございました。

また、お見送りにきてくれた、吉崎さん、横谷さん、ありがとうございました。



出席報告

5月29日

(5/29)の出席者数:22名(0)

5/29 出席率:46.81%

※()内数字は出席免除会員の出席者数
会員:54名(免除7名)

	5/8	5/15	5/22
HC出席	24(0)名	25(0)名	24(0)名
MU出席	3(0)名	3(0)名	5(0)名
修正出席率	57.45%	59.57%	61.70%

委員会報告

◎親睦活動委員会 滝川委員長
親睦活動旅行報告

能登復興支援を兼ねて、金沢に親睦活動旅行に行ってきました。

15名の方に参加していただきました。

1日目は越前料理を楽しみ、一乗谷朝倉遺跡を見学し、たがわ龍泉閣で一泊しました。朝倉遺跡では北陸の歴史を勉強することができ、地元のロータリーが朝倉遺跡に対して奉仕活動をしていたことを知ることができました

2日目は金沢駅の買い物、東茶屋街での抹茶体験・見学、和菓子作り体験をし、金沢の街並みや文化を知ることができました。我々は能登地震のことを忘れず、これから復興に向けて頑張っていく石川県を応援していくことも大切ではないかと思いました。至らぬところはありませんでしたが、楽しい2日間となりました。参加していただきました皆さんありがとうございました。